

興東公民館だより

発行

(公財) 奈良市生涯学習財団 興東公民館

奈良市大柳生町 3633 (TEL・FAX) 93-0400

発行責任者: 杉田 知己

大柳生地区万年青年クラブ

会長 井ノ上 剛彦

興東公民館で毎年 東里、狭川、大柳生の三地区を対象に高齢者学級が開かれ多くの受講生が生きがいに満ちた生活を送ることを目的として年五回の講座が行われています。

私達万年青年クラブは公民館からの依頼を受け受講生の募集に協力をして参加しております。

二十八年度も六月二十四日に開講式と第一回の講座が開かれJ A 大柳生支店二階の会場が満席になる参加があり盛大に行われました。

講座を通じ知識を得ると共に三地区の参加者が一堂に会し交流を深め友情の輪が広がることも大きな意義の一つだと思います。

今後の講座にも多数参加者が受講されることを切望しております。

公民館では各種の学習や行事が行われ多くの方が活発に活動されていることは誠に喜ばしいことであります。

公民館が地域の皆様の学習と憩いの場として気軽に立ち寄れる場所として益々発展、充実した活動が行われることをお祈りいたします。



東里地区万年青年クラブ

会長 中北 誠

「雑念」

喜寿を乗り越えて、周囲から「老人」といわれることが頻繁に耳もとに入ってくる。

辞典によると年齢が多くなった人、即ち、我々ら老人と記載されているが、このいい方に多少の嫌悪感があり「高齢者」と置き換えて使っていることが見られる。

小生の年齢も早い時期からこれに値いするが特に公の場では普通に使用していることに感心すると同時に納得もしている。

先日、高齢者学級が開催され多数の参加者があり、このタイトルに内心ほほえましく感じました。

さて、この度当万年青年クラブの代表を務めることに感もありましたが少しでも役立てれば、更に何かを会得できれば幸いと思ひ即断しました。団塊の世代の方々も入会し始め一段と充実できることを望みますが、地域の行事等の出席者は、先輩諸氏の顔が多いことに安堵し、久しぶりの再会に感激しながら、ふと今後の活動がスムーズに進行できるか問い詰めているところです。

余談として、仲間同志で「へマ」を

高齢者学級陶芸教室 7/15

すると惚けの症状ではないかとからかわれるが、未然に防げると信じていることを付け加えたい。



公民館まつり

主催事業・自主グループの作品展示。

自分の楽しみを見つけチャレンジしましょう。

開催日: 10月29日(土)

時間: 午前10時~午後4時

場所: 興東公民館 二階ホール等

皆様のお越しをお待ちしています

素敵な作品に出来上がりました。

初めてろくろを回し茶碗・花器・湯呑作りにチャレンジ。

平成28年度の講座の様子



まるまる1日デイキャンプin柳生

チャレンジクラブ



剣友会の剣道体験。
正木坂剣道場で芳徳寺
住職の話の聞きました。



田原ヘリポート見学で飛
行機とヘリコプターの違
いを学びました。



キャンプファイヤー。児
童たちとボランティアの
人と仲良く遊びました。



奈良県警察隊のヘリコプ
ター「あすか」の前で記
念写真をとりました。

興東トールペイント

木の実染め



久しぶりに絵筆をとり身
近な素材に好きな絵を描
いてみました。



奈良市青少年野外活動セ
ンター。身近な植物でス
カーフを染めました。

大和野菜を味わう



和気あいあいと植木鉢、ウ
エルカムボードづくりで
素敵なお作品が出来ました。



夏野菜料理を楽しむ。ト
マトのマリネ、キュウリ
のゴマ和え、レモンクリ
ームゼリー。